

○事業所名	こもれび園		
○保護者評価実施期間	2025/09/22		2025/11/03
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数) 19
○従業者評価実施期間	2025/09/22		2025/11/03
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2025/12/14		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	様々な体験を楽しみながらできるところ。	特に長期休みは公共交通機関を使ったり、調理や外食をしたりと様々な体験を通して、子どもたちが楽しみながら成長できるようなプログラムを考えています。また通常のデイの時も、季節のイベントや年齢に合わせた制作をして楽しみながら経験を重ねていくプログラムを考えています。	年齢に合わせて行うプログラムを変えたり、子どもたちが自分で選んで参加できたりするような活動にしていきたいと考えています。
2	おやつ時間が充実しているところ。	おやつ時には、必ず全員が好きなものを食べられるように常時5種類以上のお菓子などを取り入れています。また実際にお店に行って買い物学習を行ったり、誕生日の際にはケーキのデコレーションを行ったりするなどおやつ時間がより充実するように工夫しています。	園庭の畑で育てた野菜を実際に収穫・調理して、おやつで食べるなど食育の面も大切にしていきたいと感じています。
3	公園や公共交通機関が充実しているところ。	近くにバス停や駅があるため、デイの中で車や徒歩以外の交通手段を取り入れるようにしています。またさまざまな大きさの公園があるので、遊び方や年齢、目的に合わせていく場所を変えるように工夫しています。	平日の短い時間の中でも、地域の路線バスに乗るなどプログラムに取り入れていきたいと考えています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	年齢の幅が広く、年齢に合わせたプログラムができていない時があること。	小学4年生～高校3年生までの子どもたちがこもれび園で活動しているため、どちらに合わせても簡単すぎたり、難しすぎたりしてしまうことがあると感じています。	常にプログラムを分けられるような体制を整えていけるように努めていきます。また、ゲームや制作など難易度を変えたり、年齢に合わせて選択したりできるように工夫していきます。
2	園庭の環境整備が行きとどいておらず、園庭を十分に使えていないところ。	日々の業務の中で、草取りや落ち葉拾いなどなかなか手が回らない時があるためと考えています。また環境整備の時間を、日々の業務として組み込んでいないことが原因であると感じています。	日々の業務として組み込み、職員間で声を掛け合ってこまめに行っていきます。またお花を植える等よりきれいになるように工夫していきたいと考えています。
3	保護者同士の交流や地域の方との交流の機会を設けられていない。	公園や散歩等であいさつを交わすことはあっても、地域の方との関わる機会を作るのが難しいためだと感じています。また保護者同士の交流については、ご家庭によって参加が難しい方もいるためなかなか開催するのが難しいと考えます。	大きな行事としてではなく、関わる機会や交流できる機会を作っていくように工夫していきます。